第3回アジア・太平洋発達障害会議

IASSID 3rd Asia Pacific Regional Conference

2013年8月22日(木)~24日(土)*

早稲田大学国際会議場・東京

*第48回日本発達障害学会研究大会(8月24・25日)と合同開催

大会テーマ:多様性-個別の支援と地域支

援との融合を目指して

大会長 原 仁



International Association for the Scientific Study of Intellectual Disabilities







主催 日本発達障害学会 (JASDD) http://www.jasdd.org/

共同主催 日本学術会議 共催 早稲田大学・JICA 東京



International Association for the Scientific Study of Intellectual Disabilities



関係各位

3月11日に発生した巨大な津波のため東北地区の2万人以上の方々が犠牲になりました。地震と津波によって家と家族を失ったため、また福島の原発事故のため、いまだ自宅に戻れない被災者が大勢います。世界中の国々から東北地域の方々への多くの物的支援と温かい励ましの言葉をいただきました。心より感謝申し上げます。

日本発達障害学会は東北地区の障害のある被災者へ、自分たちが出来る自主的な支援を続けながら、第3回アジア太平洋発達障害会議2013の準備をおこなっています。会期は2013年8月21日(水)から24日(土)までです。引き続き、24日と25日(日)は日本発達障害学会第48回研究大会を開催します。会場は早稲田大学国際会議場(東京・高田馬場)を予定しています。

今回の会議に参加される方々は、心理学、医学、特別支援教育、職業リハビリテーションなど様々な領域の専門家になるでしょう。発達障害のある方々へのケアとサポートのあり方はそれぞれの専門領域によって大きく異なるでしょう。参加者の興味・関心は幼児期から高齢期まですべての世代に渡ることになるでしょう。そこで、大会テーマは「多様性―個別の支援と地域支援の融合を目指して」としたいと思います。テーマに添った教育講演、シンポジウムの企画、そして口頭発表・ポスター発表が行われます。

内閣府の日本学術会議との共同主催(候補)の申請が認められ、早稲田大学文化推進部および教育・総合科学学術院、独立行政法人国際協力機構東京国際センターとの共催も決定しております。関係諸機関のご協力を得ながら、日本発達障害学会は準備のために最善を尽くします。

発展途上国からの多くの若い専門家の本会議への参加を期待しています。東京の宿泊料、 交通費は高額になるため、アジアの途上国からの参加者には参加費の軽減を行う予定にして います。

関係各位は口頭発表あるいはポスター発表の準備をしていただき、本会議へのご協力をお願い申し上げます。また、発達障害に関わる多くの研究者・専門家の参加を心からお待ち申し上げます。

2012年8月

日本発達障害学会会長 第3回アジア太平洋発達障害会議準備委員会委員長

屋 (=

原 仁

Web Information: www.iassid.org

第3回アジア太平洋発達障害会議2013開催のご案内

会期:平成25年8月22(木)~24(土)日

- * 24~25 日は第48回日本発達障害学会研究大会を引き続き開催
- * 国際会議登録にて国内大会の参加費(1万円)免除
- * 参加費:早期(平成25年5月末まで)2万9千円、一般3万8千円、学生 及途上国(ODA対象国)1万4千円、同伴者5千円
- * 受付は専用 Web にて(近日中に登録開始)
- * 途上国の専門職・若手研究者の優秀発表者への参加補助(8万円)予定

会場:早稲田大学国際会議場

東京都新宿区西早稲田 1-6-1 (早稲田大学・早稲田キャンパス内)

* アクセス: JR 山手線・西武新宿線高田馬場駅より学バス(10分)早稲田正門 下車、地下鉄東西線早稲田駅より徒歩5分など。

共同主催:日本学術会議

- * 早稲田大学本部文化推進部/教育·総合科学学術院共催
- * 独立行政法人国際協力機構(JICA)東京国際センター共催

公用語:英語(一部教育講演で同時通訳予定)

プログラム:教育講演、シンポジウム(ロ頭発表)、ポスター(個人発表)

- * 論文発表の受付は IASSID 公式 Web より (近日中に受付開始)
- * 学会第2日(23日・金)国際会議晩餐会(ホテルリーガロイヤル東京)兼 国内大会懇親会(登録費とは別、1万円)

教育講演者(予定):

長瀬修 立命館大学特任教授「障害者権利条約批准について」

M. Perlin ニューヨーク法科大学院教授「アジアにおける障害のある人々の人権」

A. Officer WHO コーディネーター「WHO の世界障害者報告について」

小国弘量 東京女子医科大学教授「てんかんと知的障害」

Yong-Wook Kim 大邱大学教授「韓国の特殊教育の現状」

中澤惠江 横浜訓盲院学院長「わが国の盲ろう教育―重症心身障害児を中心に」

R. Koege | カリフォルニア大学サンタバーバラ校教授「自閉症への機軸行動支援」

L. Koege | ケーゲル自閉症センター臨床主任「自閉症治療における動機付け」

第3回アジア太平洋発達障害会議兼第48回日本発達障害学会研究大会日程(案)2012/7/28

	8月21日(水)			8月22日(木)	8月23日(金)	8月24日(土)		8月25日(日)	
9				学会登録受付	学会登録受付	国内学会登録受付		国内学会 教育	登録受付
10					教育講演(4) ————————————————————————————————————		記仕	教育 講演	
10				州云八	教育講演(5)			特別	
11				教育講演(1)		- 教育講演(9)通訳付		講演	
12				教育講演(2)	シンポ・SIRG(4会場)	シンポ・SIRG(4会場)	ポスター	理事 評議員会	ポスター
13	学	学会登録受付		Poster/Lunch	Poster/Lunch		討論	可磁只五	討論
10		7 五 显示人门				閉会式			
14			理事会	シンポ・SIRG(4会場)	教育講演(6)		ſ	総会	
15	· 会	アカデミックツアー						編集委員会企画	
13	登	①重症児施設			教育講演(7)	ポストコングレス			マス 正画
16	会登録受付	②発達障害施設 ③特別支援学校		Coffee Break	Coffee Break	シンポ(公開)		自主シンポ(3題)	
				教育講演(3)	シンポ・SIRG(4会場)				
17				シンポ・SIRG(4会場)					
18			-						
		カクテル・パーティ			国内学会登録受付	SIRG; Special Interest Rsearch Group			
19				ソーシャルプログラム	Gala Dinner (国内大会懇親会)				
20									
20			•						